

議長を除く13人の委員で、令和4年度補正予算3件を審査した。

令和4年度

一般会計補正予算

【主な質疑】

一般会計

『歳入』

《国庫支出金》

問 デジタル基盤改革支援補助金の内容は。

答 住民がマイナンバーやマイナポータルを利用して、子育て関係及び介護関係の行政手続きをオンライン申請するための基幹システム改修に伴う補助金である。

《県支出金》

問 強い野菜産地拡大特別対策事業補助金について、要件変更による農業者の辞退とあるが、要件変更の内容は。

答 補助率が今年度より2分の1から3分の1に変更となった。



パイプハウスは強い野菜産地拡大特別対策事業の対象

《町債》

問 除雪機械整備事業で、年度内更新が出来ないというところであるが、降雪期に向けた対策は。

答 修繕し除雪にあたる。

『歳出』

《民生費》

問 子育て世帯生活支援特別給付事業（全額国庫負担）の対象者数は。

答 児童一人当たり5万円を給付するもので、150人分を給付予定である。

《衛生費》

問 新型コロナウイルス接種事業の4回目接種の概要は。

答 3回目接種完了から5か月以上経過した60歳以上または基礎疾患を有する方が対象。60歳以上の方が6500人、基礎疾患を有する方1700人を見込んで予算を計上した。7月から本格的に実施したい。

問 いなわしる聖苑正面玄関屋根の積雪による破損の状況と対策は。

答 正面玄関東側の屋根の、形状が変わる箇所 snowy 集まってしまい、本年2月に破損を確認した。令和3年1月にも破損しており、今回は、一枚のトタンで覆う形で修繕を施工する。

《土木費》

問 小黒川護岸修繕の修繕箇所は。

答 名古屋町区内裏町地内で、コンクリート護岸が水路側に傾き危険であるため。

問 除雪機の年度内更新が出来ないことで起債を減額したが、債務負担行為を設定する理由は。

答 現在の情勢をふまえた県の通知により繰越ではなく債務負担行為とする指導があった。財源となる起債については次年度予算に計上したい。

問 道の駅の駐車場の「凍上による修繕」とあるが、その要因は。

答 設計時の推定交通量を上回る交通量により舗装が傷み、本年2月に凍上により舗装が壊れた。現在鉄板敷による応急処置としている。

問 道の駅の喫煙所の喫煙スクリーン設置工事について、町の公共施設は全面禁煙であるが、運営する民営側が設置するものではないか。

答 健康増進法上、商業施設等の屋外の喫煙所は認められているので、町が設置しても問題ないと捉えている。

《教育費》

問 鎮石（※）の文化財保護費の保存修理工事に係る基礎調査の経費の内容は。

答 令和3年2月の地震により鎮石が一部剥落した修理方法や原因について会津藩松平墓所整備委員会の意見を踏まえるよう文化庁の指示があったため、委員会の専門家の調査に係る報償、旅費である。

鎮石（しずめいし）

会津藩主松平家の初代保科正之公をまつる土津神社奥の院にある墳丘の上部に据えられた、八角形の鎮石。
「土津神墳鎮石」と刻まれている。



カメリーナ入口付近



カメリーナ南側

《災害復旧費》

問 令和4年3月の地震に伴う亀ヶ城公園施設災害復旧事業の箇所は。

答 カメリーナの周りが主に被災しており、屋外公衆トイレも被害を受けた。

介護保険特別会計

『歳出』

問 地域共生社会構築推進事業の内容は。

答 猪苗代町の地域共生社会のあり方について、県補助金を活用し、まずは職員間で地域共生社会を認識するための研修を行い、その後、連携機関と同様の研修を進める。将来的には住民の方々を含めた形での構築を目指していく。



あなたの声を審議しました

6月定例会で審議された「請願・陳情」の結果は次のとおりです。

区分	件名	紹介議員氏名	付託委員会	審議結果
	請願・陳情の要旨			
請願 第1号	「国の『被災児童生徒就学支援等事業』の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書」の提出を求める請願書	鈴木 元	文教 厚生	採択
	福島県教職員組合 中央執行委員長 瀬戸 禎子 福島県教職員組合 北会支部支部長代行 塚田 敏茂			

採択

文教厚生委員会 提出議案

国の「被災児童生徒就学支援等事業」の継続と被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書

【提案理由】

東日本大震災によって経済的に困窮している家庭の子どもたちの就学・修学を保障するため、令和5年度においても、全額国庫で支援する「被災児童生徒就学支援等事業」の継続と、十分な就学支援に必要な予算確保を行うこと。

【提出先】 復興大臣、文部科学大臣、総務大臣、財務大臣

賛成全員 可決